

【シンガポール】電子アップロードサイトの運用開始等のお知らせについて

2020年6月18日
ジェトロ・バンコク事務所

6月17日、シンガポール知財庁（IPOS）は、6月16日から、電子アップロードサイト（FORMSG）の運用を開始した旨を発表した。IPOSは6月3日に特許、意匠、商標の書類の紙での提出を6月16日以降、中止し、今後は出願および出願後のすべての様式の提出が、IP2SGおよびFORMSGからのアップロードのみとする方針を示していた。

また、同日付で、IPOSは、はじめてZoomでの口頭審理を実施した旨も発表している。IPOSは口頭審理を完全にZoomで開催した、おそらく世界でも最初の、あるいは最初の知財庁の一つとなったとのこと。

情報公開日

2020年6月17日

URL等

<https://www.facebook.com/IPOSG/photos/a.790163717749706/2897161943716529/?type=3&theater>

<https://www.facebook.com/IPOSG/photos/pcb.2895475890551801/2895475433885180/?type=3&theater>

以上

本内容は、日本貿易振興機構が独自に入手している情報に基づくものであり、その後の状況などによって変わる場合があります。また、掲載した情報・コメントは当該機構の判断によるものですが、一般的な情報・解釈がこの通りであることを保証するものではないことを予めお断りします。